

2026年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	青木 洋高
基礎ゼミのテーマ	「魅力が伝わる地域プロモーション」 地域の魅力を、届けたい相手（ターゲット）に届けるための地域プロモーションについて学習します。地域の思いを一方向的に「伝える」ことではなく、しっかりとメッセージとして潜在的な顧客（旅行者）に「伝わる」ための方法を身に着けます。また、フィールドワーク（グルメプロモーション）も実施する予定です。
サブテキストなど	適宜、資料を配布します。
お勧め対象	（グルメを活用した）地域プロモーション、メディア戦略に興味がある方。

担当者名	海津 ゆりえ
基礎ゼミのテーマ	「五感でひらく観光—音・におい・景観で土地を読み解く」 観光の魅力は、目に見える風景だけでなく、音・におい・温度・空気感など、五感を通して立ち上がる“体験としての景観”によって形づくられます。本ゼミでは、ランドスケープ、サウンドスケープ、スメルスケープなどを手掛かりに、フィールドワークを通して五感で地域を読み解く力を育てます。観察・記録・言語化の技法を学び、観光学の基礎となる「気づく力」「感じ取る力」を鍛えます。
サブテキストなど	授業内で適宜提供します。
お勧め対象	フィールドワークに興味がある学生／写真・音・においなど、五感を使った観察が好きな学生／グループワークや表現活動に挑戦したい学生 など。

担当者名	杉山 富士雄
基礎ゼミのテーマ	「回転寿司の経済学」 スシロー、くら寿司、かつぱ寿司、はま寿司など大手回転寿司は、輸入・冷凍モノのネタをロボットが握ることで変動コストを削減し、郊外の大型店でファミリー客を集客することで固定費を分散。一方、がってん寿司や銚子丸、独楽寿司、「根室花まる」などグルメ回転寿司は、地元漁港（根室、銚子、築地、小田原漁港など）からの仕入れと寿司職人の接客サービスで勝負。その他、グランスタ東京の目玉になっている羽田市場と函太郎、立喰寿司で高級鮫を大衆化した「銀座おのてら本店」など回転寿司業界は激変。以上のような最新の事例を学び、企業とは何か、産業組織はどう形成され、変わるかをリサーチ、ディスカッションする。またウクライナ危機でロシア産カニやウニなどが輸入で出来ず、イラン戦争でノルウエー産養殖サーモンの輸送コストが高騰する異常事態の中、回転寿司業界がどう解決すればよいかを考える。その他のファストフード業界とも比較検討する。
サブテキストなど	授業中に適時指示します。
お勧め対象	外食産業でも急成長する回転寿司業界を学びたい学生にお勧め。回転寿司と立喰寿司を食べ歩きましょう。

2026年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	種村 聡子
基礎ゼミのテーマ	「接客サービスのマネジメント」 人的サービスとデジタルサービスを比較しながら、客のニーズを満たすサービスの設計や運営はどのようなものかを考えます。ゼミの前半では新書を読みながら、レジュメの作成、発表、グループディスカッションを行います。後半では、サービスが提供される過程を図式化したうえで、調査を実施し、改善点の提案を行います。
サブテキストなど	適宜資料を配布します。 石原直（2012）『接客サービスのマネジメント』日本経済新聞出版社、を使用する予定ですが、文教サービスでは入手が困難なため、教員が準備します。
お勧め対象	お勧め対象 接客に興味がある学生、将来サービス業に就きたい学生にお勧めします。

担当者名	利根川 由奈
基礎ゼミのテーマ	【ヨーロッパの文化と建築】 ヨーロッパには観光名所として人気の建築が多くあります。この授業では、世界遺産に認定されているヨーロッパの文化遺産を事例として取り上げ、ヨーロッパの文化の形成について、また建築と観光の関係について考えていきます。グループワークやディスカッションを多く行います。また、関連する建築や展覧会の訪問も予定しています。
サブテキストなど	授業内で提示します。
お勧め対象	ヨーロッパ文化に興味のある方。教会などの伝統的建築に興味のある方。現代的なデザインに興味のある方。世界遺産建築に興味のある方。

担当者名	中井 治郎
基礎ゼミのテーマ	【インバウンド目線で日本の日常を「発見」する】 コンビニのおにぎり、布団の敷かれた畳部屋、路上で酔いつぶれるサラリーマン。日本で暮らしている人々からすると当たり前の景色も、異なる視点を持つ外国人観光客から見ると「見るべき日本の景色」となることがあります。そこから新たな価値が発見されることもあれば、逆にマナー問題などのトラブルに発展することもあります。本ゼミでは自分の暮らす社会のさまざまな景色が新たに「発見」される現場を実際に見て歩き、そしてそこで見たことをレジュメやプレゼン、報告書を通して共有する訓練を行います。
サブテキストなど	適宜指示します。
お勧め対象	異文化コミュニケーションに関心のある人、自分の日常をいつもとちがった視点から眺めて「面白い」ことができる人。

2026年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	野出 恭伸
基礎ゼミのテーマ	「旅行商品企画にトライ！」 旅行商品の企画にトライします。ターゲットとなる層（お客様）のニーズに合わせた、心動かされるメッセージとワクワクする企画内容、マーケットに支持される（売れる）アイデア、商品化に値する販売計画、PR戦略など、ひとつの商品造成には様々なビジネスの素が詰まっています。観光地をつなぎ合わせるだけのものでは誰も買ってくれません。最終的にオリジナル企画を作成、プレゼンテーションします。
サブテキストなど	適宜、資料を配布します。
お勧め対象	旅行業はもちろん、観光による地域活性化、ビジネスの組み立て等に興味関心のある人

担当者名	A
基礎ゼミのテーマ	「ホテル業入門」 ホテル業は、非日常の「やすらぎ」や「ときめき」を感じて頂くために、ホテルの持つハード・ソフトに加え、最大限のホスピタリティをもってサービスを提供しています。本ゼミでは、ホテルの概要や仕組み、各部門の機能、ホスピタリティなどについて、その基礎的な知識を学ぶと共にグループワークで事例研究、調査をしていきます。
サブテキストなど	適宜プリントを配布
お勧め対象	ホテル業などに興味がある人、進路の選択肢にホテルを考えている人